米国年間小売高の4割がこの年末の2ヶ月余りに集中して、計上されます。

財政の崖問題、高止まりの失業率、景気の長期低迷など不安の売上予想でしたが、天候にも恵まれ、全米で2億4千万人(3人に2人)が買い物をし、前年同月比9.2%UPも590億円(4.8兆円)の売上高となったとのことです。

例年ならば感謝祭(Thanksgiving Day)半ばの Black Friday が、商戦開始の日でしたが、売上低迷を打開する為、Thanksgiving Day の前日夜から START する小売店も多かったのも、貢献した様です。

そのお蔭もあって、休明け Cyber Sale (On Line Sale) は好調で、前年比 30%UP とのことです。

(10 億ドルの規模になっているそうです!)

Smart Phone を使用した購入も前年比 90%UP と大幅増となっています。 NET 時代確実に伸長しています。